



「そば物語」

種まき・そば打ち

「交流会」

「ガレット出店」

NPO法人 元気おおとよ について

具体的にどんな活動をしているの？

①大豊の文化・風習を守る

- 山暮らしの知恵・技を受け継ぐ、講習会や交流会の開催
- 「そば物語」と称して、種まき・収穫・脱穀・手打ちの体験イベントを年4回開催
- 「おおとよガレット」移動販売車による大豊産そば粉を使ったそば粉のクレープ販売

②集落維持と空き家の活用

- 賃貸または売却可能な、空き家・土地の発掘（町から受託）
- 空き家の荷物片づけのお手伝い

③移住支援活動

- 大阪・東京にて、高知県主催の移住相談会に（年2回）出展し、地方への移住を希望する方に大豊町の環境や暮らしをPR
- 大豊町での暮らしを希望する、移住者と空き家の持ち主をつなぐ、移住者と地域をつなぐ、移住者同士をつなぐ

④その他の活動

- 月2回、定例会により、情報交換や活動についての話し合い
- 年間4回、広報誌「元気おおとよ新聞」の発行により、活動を知ってもらう



「竹垣つくり」
ワークショップ

「空き家のリフォーム」
ワークショップ

「空き家の片づけ」

移住相談会

元気おおとよ大田口事務所が開設しました！！

元気おおとよの新たな拠点として、旧大田口小学校、現在は住宅や集会所など多目的な施設として活用されている「大田口テラス」の一室です。

今後はこの大田口事務所を拠点に、町内での活動により力を注いでいく所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。



空き家対策モデル事業を受託しました。

今年度、大豊町からの委託事業として「令和4年度空き家対策モデル事業」を受託しました。高知県が作成した「空き家お値段シミュレーションソフト」や「空き家決断シート・空き家のミライ」を使い、町内の対象地区において説明会や個別相談を行い、空き家対策を推進していく事業です。今後、対象地区の皆様には順次ご案内をさせていただく予定です。ぜひご協力をよろしくお願いいたします。

空き家相談窓口の開設

大田口事務所にて空き家相談窓口を開設いたしました。
無料の相談窓口ですので気軽な気持ちで、ぜひお立ち寄りください。

あなたがお持ちの空き家で、お困りのことはございませんか？

- ・売りたい(処分したい)がどうしたらいいのかわからない。
- ・空き家の管理が大変でこまっている。
- ・貸したいが、修理にはお金がかかるし、片付けも大変だ。
- ・解体したいが、費用はどれくらいかかるのか？

など、現在空き家をお持ちの方は、様々な課題をお持ちではないでしょうか？
大豊町では地域の担い手が少なくなっており、集落は緩やかに衰退している状況です。
空き家を活用していくことが、地域の未来につながると、私たちは考えています。

- ◆場 所：大田口テラス（旧大田口小学校）1階
〒789-0250 大豊町黒石363-5 1階（元気おおとよ大田口事務所）
- ◆時 間：9:00～15:00
- ◆連絡先：070-8490-0228 担当 猪野





INTERVIEW

移住者紹介コーナー

あべ みさき
紹介者 阿部 美咲さん（29歳）



「自給的な生活を求めて」

今回の移住者紹介は、今年7月に移住してきた宮城県出身の阿部 美咲（あべ みさき）さんです。右葉曲折を経て、大豊町にたどり着いた阿部さんのこれまでについてインタビューしてきました！！

田舎暮らしにあこがれるきっかけは？

出身は宮城県の仙台市なので、学生時代はずっと都会暮らしでした。母親が有機栽培の野菜や自然由来の洗剤などの生活用品を好んで選ぶ人だったので、有機的なものに囲まれる生活が、田舎暮らしに興味をきっかけだったと思います。



大豊町に来るまではどんなことをしていましたか？

東京での美容師時代に外国の人と接する機会が多かったのですが、そんなある日、「外国で生活してみたい！」と昔から思っていた夢を思い出したんですね。忙しい毎日で忘れていたのですが、思い出したとたん行きたい衝動が大きくなって、気づいたらワーキングホリデー（海外で働きながら旅行ができる制度）でカナダに渡っていました（笑）カナダでは美容師の仕事をしながら過ごしていましたが、とても充実した1年間でした。

帰国後の生活は？

海外での生活という夢がかなったので、もう一つのやりたかった自給的な生活を実践してみたいと考えて、以前から興味があった栃木県にある「非電化工房」という自給的な生活を実践している場所で農業や建築、刈払い機やチェーンソーの使い方など田舎暮らしに必要なスキルを得るため、一年間住み込みの研修をさせてもらいました。

その後は自給的な、生活ができる場所を求めて半年ほど全国を回りました。



なぜ大豊町を移住先として選んだのですか？

半年ほど全国をまわっているなかで、私と同じような仲間に出会ったのですが、その人たちは次々と自分たちの住むところを決めていっていました。私自身も早く決めたいという気持ちだったのですが、色々なところを見すぎてなかなか決められない状況になっていました。そこで、もう帰らない決意で移住先を高知県か徳島県に絞って、車中泊をしながら集中的に探していました。

そんななか、土佐町の田舎暮らしネットワークから元気おおとよを紹介され、大豊町の物件を案内されているときに今の家に出会って、「この家だ！！」とビビッと来たのを感じました。

大豊町ではどんな暮らしをしていきたいですか？

家の周りには小川や湧き水があって、裏山には木もたくさんあるし田畑もついている。自給的な暮らしをするにはとても良い場所だと思っています。家も大きいのでそのうち民泊やシェアハウス、シェアカフェなんかをやりたいと思っています。

美容師としての経験も活かしていきたいですね。鶏やヤギも飼いたいです。とにかくやりたいことが沢山あるので、これからが楽しみです。

でもとりあえず家の片付けを頑張らないといけないのでお手伝いさん絶賛募集中です！！

以上、新しい移住者の阿部美咲さんでした。おっとりした印象を受ける方ですが、話していると色々な経験されている方で、とても活発な方だということがわかりました。彼女が今後挑戦することを元気おおとよとしても応援していきたいと思います。



会員・応援サポーター募集！

実際に活動を運営する**正会員（5,000円/年）**や、イベントなど一部の活動にのみ参加する**一般会員（2,000円/年）**、金銭的なご支援の**賛助会員（1口10,000円/年）**以外に、有償ボランティア（活動の謝礼として金銭を受け取る）をして下さる応援サポーターも募集しています。

そば粉のクレーム おおとよガレット 出店予定

10/15-16(土・日) ヴィレヅジ 高知市・鏡川河川敷
10/23(日) 土佐の豊穣祭 ゆとりすとパーク

おおとよガレット

ガレットは、そば粉100%の塩味の生地を鉄板で薄く焼いたフランス・ブルターニュ地方の伝統料理です

